



広報

なほ

市民の友

第661号 毎月1回発行
2006年(平成18年)

2月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 光文堂印刷(株)

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2005(平成17)年12月末現在	
総人口	315,421 (1,889)
男	152,517 (966)
女	162,904 (923)
世帯数	127,857 (1,087)
本 庁	92,345
真和志	106,007
首 里	58,377
小 禄	56,803

翁長市長や久高将光市議会議長、牧野浩隆副知事、仲井真弘多那覇商工会議所会頭らが一斉に鏡開きを行いました。



新年に県都・那覇市の発展を誓う

那覇市新年祝賀名刺交換会

今年の仕事始めとなった1月4日、市主催の平成18年那覇市新年祝賀名刺交換会が、市内のホテルで開催され、市民のみならず、市功労者、市の関係団体、国、県の機関、政財界関係者ら約1600人が出席、グラスを傾けながら、新年のあいさつを交わし、今年の抱負を語り合いました。

交換会は、那覇市文化協会古典芸能部の華やかな「かぎやで風」で幕開け、沖縄ではなかなか見られない、江戸獅子舞が会場の雰囲気盛り上げました。参加者全員での市歌斉唱のあと、年頭のあいさつで壇上に上がった翁長市長は、「三位一体改革により厳しい状況が続く中、歴史の大きな流れをつかみながらまちづくりに励みたい。協働のまちづくりを推進するため、市民、企業、各界の協力をお願いしながら、風格ある那覇市をめざしたい」と豊富を述べたほか、米軍の再編問題にも触れ、「地元の意見は、中間報告では何も反映されていなかった。最終報告では、きちんと考え方を申し上げなければならぬ」と決意を語りました。

この後、翁長市長と関係者らが鏡開きを行い、市制施行85周年の節目の年となる今年1年の更なる市政の発展を誓いました。

主な紙面

家庭ごみの正しい分け方・出し方
よくある間違いと、よくある問い合わせ
あなたの就職応援します
市民の未来をつくる健康なは21
情報PACK

6 4 3 2
7 5 3 2

協働のまちづくり 那覇を紡ぐ



「協働」とは、市民、市民団体、事業者、市が機能の違いや相互の特性を理解し互いに補完し合い、よきパートナーとして、協力し合う活動体系をいい、個人あるいは一つの組織だけではできないような地域の様々な悩みや課題を解決するために行います。

現在、那覇市に限らず、多くの地方都市では、中心商店街の停滞、衰退、活力低下が問題となっており、活性化を急務の課題とする意見も多くあります。

そのような中、栄町では、栄町市場で働く人々と栄町市場を愛する人々によりCDを制作することによって、まちの活性化を図ろうとする事業が進められています。

この事業は、NPO地域協働クリエイトステーション(阪井暖子代表)と栄町市場商店街の方々が那覇市と協働しCD制作実行委員会を結成して行っています。

音楽による まちづくり

栄町市場には、様々なアーティストが集まっています。普段はお店のマスターだったりしますが、実は様々なジャンルのミュージシャンが大勢いる芸能宝庫です。また栄町市場のファンには、さらに様々な芸術的才能と技術も持った人達が多くいます。こうした人達の栄町市場を愛する気持ち、また栄町市場のゆかいな日常を歌い上げてもらい、多くの人の耳に届くことによって、まちグラーの持つ生活に密着したゆたかな庶民文化が広く再認識されます。また、歌を市場の人達で唄うことによって、地域の気持ちの結びつきや地域の人の市場への愛情もさらに深まることとなるでしょう。



市場内でレコーディングを行うやちむんのみなさん

本紙は「カラーバリアフリー(色覚障壁の除去)」につとめています。

お気づきの点がありましたらお寄せください。
☎862-9942 秘書広報課

12100 再生紙を
使用しています。